

日本生命は、地域に根差した取組を進めています

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取り組んでいます



ニッセイ医療費白書

交通安全啓発イベントへのブース出展



2025年4月、嬬恋村で行われた安市に参加しました。当日は交通安全啓発に関するブース出展を行い、100名以上の方にお越しいただきました。

私も「交通安全啓発イベント」に参加しましたが、地域とのつながりを感じられる良い機会になりました。
群馬支社では今後も地域貢献に向けた取組を進めてまいります。

日本生命
群馬支社
上原職員

地域の健康増進・疾病予防に向けた“がん啓発活動”

地域の皆様へがん検診に関するアンケートを実施し、回答内容に応じて、「がん」や「がん検診」に関するさまざまな情報をご提供します。また、アンケート結果は集計・分析し、地域の皆様や自治体にフィードバックさせていただくことで、地域社会のお役に立つことを目指しています。

「につせーのせ！地域振興寄付金」

アンケートへの回答1件につき10円を日本赤十字社の都道府県支部へ寄付します

2025年 7/28(月)~11/24(月)の期間に『がん検診に関するアンケート』をご案内させていただきます

医療費適正化を支援し、地域住民が安心して暮らせる健康長寿社会の実現に貢献するべく、「ニッセイ医療費白書※」のお届けを実施します。

※金融機関で初めて利用承認を得たNDBデータを活用し、作成した医療費分析レポート。約1,300自治体（各都道府県・人口1万名以上の市町村、東京都特別区毎）の医療費の傾向を確認可能。

ぐんまプログラミングアワードへのブース出展



2024年8月、前橋市で行われたぐんまプログラミングアワードに参加しました。当日はがん啓発に関するブース出展を行い、100名以上の方にお越しいただきました。

交通安全啓発活動



地域の安心・安全に向け、地域の皆様への交通安全に関する情報提供に加え、自転車保険加入状況や2024年の道路交通法改正内容の認知度等についてアンケートを行い(2025年3-7月実施)、全国で112.5万件、群馬県で1.4万件の声を収集しました。また、アンケート結果は自治体にフィードバックし、行政に役立てていただいている。

ニッセイ野球教室



2024年12月に前橋市で日本生命野球部によるニッセイ野球教室を実施しました。当日は125名が参加し、社会人野球トップクラスの実力を持つ選手から野球の技術を学びました。

日本生命群馬支社についてお知らせいたします

群馬支社概況

設立年月	営業拠点数	職員数 (うち営業職員数)	お客様数	お取引企業数
1934年1月	15拠点	510名(414名)	10.4万人	2,702社

※お支払実績については、全国は個人・法人の合計実績、支社は一部給付金等を除く個人の実績を集計しています。※お支払件数は保険種目ごとに集計しています。(例:入院給付金・手術給付金を同時にご請求いただき、お支払した場合は2件)※表示単位未満を切り捨てて表記しております。※営業拠点数は2024年4月時点、職員数(営業職員数)・お客様数(被保険者数)・お取引企業数は2025年3月時点。※がん検診は、正しい方法を正しく行うことと、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

保険金等のお支払実績(2024年度)

	お支払金額の合計	お支払件数の合計
群馬支社	117億円	1.5万件
全国	2兆7,194億円	1,087.5万件



日本生命保険相互会社

生25-4301,地域振興支援室/012-25-131

